湯の町の歴史と情緒にひたる

道後温泉 サブセンターゾーン

子規、漱石も通った道後温泉は、明治情緒が漂う日本最古といわれる名湯。
周辺には子規記念博物館や、
ロシア兵捕虜たちを供養するロシア兵墓地など小説ゆかりの地のほか、
河野水軍の居城湯築城跡や石手寺、一遍上人生誕地の宝厳寺などの史跡も。

（注）開館日時は、イベント開催や祝日等により変更される場合がありますので、各施設までお問い合わせください。
なお、料金につきましても同様にお問い合わせください。

まつやましりつしきねんはくぶつかん

松山市立子規記念博物館

地図 P19B2

子規の生涯を知る資料がズラリ

松山出身の俳人・歌人、正岡子規を紹介する文学系博物館。子規の世界を通して松山の歴史や文化にも触れることができる。館内には愚陀佛庵の一部を復元。インストラクター（無料・予約制）が常設展を案内してくれる。

DATA 住松山市道後公園1-30 ☎089-931-5566 交道後温泉駅から徒歩5分
営9～17時（5～10月は～18時） 休火曜（祝日の場合は翌日） P有料

どうごほうじょうえん

道後放生園

地図 P19B2

時を告げる道後の人気者

坊っちゃんカラクリ時計は、8～22時の毎正時（観光シーズンは30分ごと）になるとせりあがって4階建てになり、小説『坊っちゃん』の登場人物が現れる仕組み。そばには足湯があり、道後の入り口はいつも賑わっている。

DATA ☎089-921-3708（道後観光案内所）
交道後温泉駅からすぐ P道後温泉有料駐車場利用

どうごおんせんほんかん

道後温泉本館

地図 P19B2

3000年の歴史を持つという日本最古といわれる温泉

古来、皇族や多くの文人墨客が訪れた道後温泉。夏目漱石が松山滞在時によく通ったことでも知られる。木造三層楼の本館は明治27年に造られたもので、国指定重要文化財である。2019年1月15日から営業しながらの保存修理工事に着手した。

DATA
住松山市道後湯之町5-6
☎089-921-5141
休無休（12月に1日臨時休業あり）
営6時～23時（22時30分札止め）
P有料

松山観光ボランティアガイド

松山観光ボランティアガイドの会のメンバーが、道後界隈のおすすめスポットや地元に語り継がれる話などをガイドします。
予約先　松山観光ボランティアガイドの会事務局
089-935-5711

どうごおんせんべっかん あすかのゆ

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉（あすかのゆ）

地図 P19A2

飛鳥時代をイメージした湯屋

道後温泉本館と同じく、全国でも珍しい、加温も加水もしていない源泉かけ流しの「美人の湯」。建物のコンセプトは、日本最古といわれる温泉にふさわしい、596年聖徳太子の来浴や661年斉明天皇の行幸などの物語や伝説が残る、飛鳥時代の建築様式を取り入れた湯屋。

DATA
住松山市道後湯之町19-22
☎089-932-1126
営6時～23時（2階は22時まで）
P有料

いしてじ

石手寺

地図 P19C3

子規も吟行した四国霊場

いつも多くのお遍路さんで賑わう四国霊場第51番札所。国宝の二王門や国指定重要文化財の三重塔など見どころが多い。愚陀佛庵に滞在中の子規は、石手寺吟行を行っている。

DATA 住松山市石手2-9-21
☎089-977-0870 交道後温泉駅から徒歩15分 料観光団体は参拝料が必要
P有料

ほうごんじ

宝厳寺

地図 P19B2

一遍上人誕生地

時宗の開祖で、子規が伊予出身の第一の豪傑と評した一遍上人の誕生地。境内には子規の句碑「色里や十歩はなれて秋の風」や斎藤茂吉の歌碑が立つ。愛媛県指定史跡

DATA 住松山市道後湯月町5-4
☎089-946-2418
交道後温泉駅から徒歩10分 Pあり

あきやまよしふるのはか（さぎだにぼち）

秋山好古の墓（鷺谷墓地）

地図 P19B1

質素な人柄を反映

好古の墓は東京の青山墓地と両親の墓のある道後鷺谷墓地にある。質素な人柄をあらわしたようなこぢんまりした墓。ここには軍人で作家の桜井忠温、道後温泉本館を建てた伊佐庭如矢の墓もある。

DATA
住松山市祝谷東町
交道後温泉駅から徒歩10分

まつやま観光キッズ

松山市が任命している「まつやま観光キッズ」は、道後温泉周辺で、観光案内などの「おもてなし」を行っています。

は小説ゆかりの地で解説板があるもの

街角のお宝 ここも見逃せない

どうごこうえん・ゆづきじょうあと

道後公園・湯築城跡

中世に伊予国を支配した河野氏の居城跡であり、国史跡。資料館があり、当時の武家屋敷も復元されている。桜の名所で、散策にも適す。観光ガイドをしてくれるボランティアガイドが常駐している。住松山市道後公園 ☎089-911-1480 交道後温泉駅から徒歩2分
料入園自由 P有料

地図 P19B2

いさにわじんじゃ

伊佐爾波神社

京都・石清水八幡宮、大分・宇佐神宮と並ぶ、日本三大八幡造りの社殿は国指定重要文化財。道後の高台にあり、楼門へ続く135段の石段は映画のロケ地にもなる。

住松山市桜谷町173
☎089-947-7447
交道後温泉駅から徒歩5分

地図 P19B2

どうごおんせんえき

道後温泉駅

湯の町・道後の玄関口。昭和61年、明治期に造られた洋風の駅舎の面影を残して建て替えられた。平成29年、伊予鉄道創立130周年に駅のリニューアルに伴いカフェがオープンし、市民や観光客の憩いの場となっている。

住松山市道後町1-10-12 交松山市駅から路面電車で20分

地図 P19A2

じょうしんじ

常信寺

松山藩松平家初代藩主の松平定行が、江戸の東叡山寛永寺を模し、松山城下の平安を願って鬼門鎮護のために建てた天台宗の寺。境内は静かで、庭園は四季を通して美しい。（写真は山門前）

住松山市祝谷東町636
交道後温泉駅から徒歩15分

地図 P19B1

まつやまじんじゃ

松山神社

祝谷の小高い丘の上にあり、ゆるやかな広い石段を、のんびりゆっくり登る。ここは明治43年に権現様（徳川家康）を祀る東照宮に、天神様（菅原道真）を合祀し、松山神社と改称された。展望がよく、松山城も美しく見える。秋まつりに珍しい奴おどりが行われる。権現造の社殿は愛媛県指定有形文化財。

住松山市祝谷東町640 ☎089-931-4285 交道後温泉駅から徒歩15分

地図 P19A1

しょうとくたいしどうごおんせんひ

聖徳太子道後温泉碑

法興6年（596）伊予の温泉を訪れた聖徳太子は、霊妙な温泉に深い感動を覚え、碑を建てたと伝えられる。その碑文を刻んだ石碑が椿の湯の前にある。住松山市道後湯之町19-22
交道後温泉駅から徒歩3分

地図 P19A2